

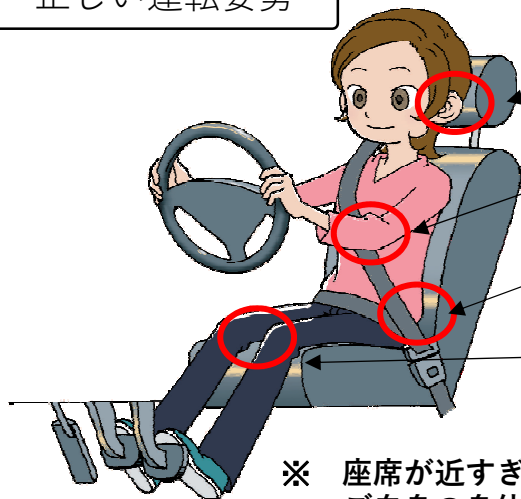
ペダル踏み間違い危険！

ブレーキとアクセルの踏み間違いによる交通事故は、ひとたび発生すれば、重大な交通事故になりかねません。踏み間違いによる交通事故を防止するためにも、今一度、基本に立ち返り、ご自身の運転姿勢を見直しましょう。



正しい運転姿勢

【チェックポイント】



耳の高さをヘッドレストの中心に合わせてみましょう！

ひじはわずかに曲がる程度にしましょう！

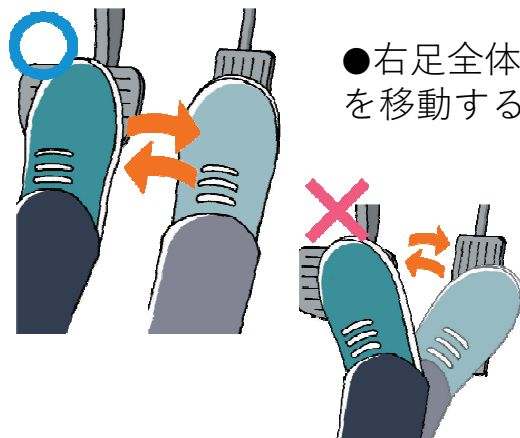
深く腰をかけ、背すじを伸ばしましょう！

ひざはペダルをいっぱい踏んだ時、余裕がとれるようにしましょう！

※ 座席が近すぎたり、遠すぎたりすると運転操作に影響を及ぼしてしまいます。ご自身の身体に合った『正しい運転姿勢』を心掛け、運転するようにしましょう。

ペダルの踏み間違いを防ぐポイント

- 運転を始める前には、アクセルペダルとブレーキペダルを実際に踏んでみて、それぞれのペダル位置を確認しましょう。
- ブレーキをかけるときは、かかとを床から離してアクセルペダルからブレーキペダルへ踏み換えるようにしましょう。



● 右足全体を移動する

ペダル踏み間違い事故を防ぐための安全運転支援装置に、

- ・安全運転サポート車（衝突被害軽減ブレーキ及びペダル踏み間違い急発進抑制装置を搭載した自動車）
- ・後付けのペダル踏み間違い急発進等抑制装置

があります。県内の一部自治体では、高齢者に対する後付けのペダル踏み間違い急発進等抑制装置の設置助成事業を実施しています。



※申請方法や申請期限等は各自治体によって異なりますので、各自治体に確認をして下さい。